

学習・教育到達目標	達成度評価対象	各対象の評価方法と評価基準	総合評価方法及び評価基準	
A	(A1)	<ul style="list-style-type: none"> ・数 学 <ul style="list-style-type: none"> ベクトル解析 微分方程式 線形代数 微分積分学 確率・統計 関数論 フーリエ・ラプラス変換 数値解析 統計学 応用統計学 工学解析 離散数学 Engineering Mathematics 	<p>左記の科目のうち、4科目以上を修得すること。</p> <p>各科目の評価基準はシラバスに記載のとおり。</p>	<p>左記すべてを満足することをもって合格とする。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・物理科学 	<p>期末試験を80%、演習及びレポートを20%で評価し、60点以上を合格とする。期末試験の水準は、大学専門基礎教育の水準とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・一般化学 	<p>期末試験で評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・生命科学 	<p>レポート提出1回。この内容に関して討論会を行い、レポートと発表の内容を合わせて20点で評価。試験は80点満点で評価。レポート・発表と試験の成績を合わせて100点満点で評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・基礎工学 (対象科目については別表に記載) 	<p>基礎工学として定める5群(設計・システム系科目群、情報・論理系科目群、材料・バイオ系科目群、力学系科目群、社会技術系科目群)の各群から最低1科目、合計6科目以上の修得をもって合格とする。</p> <p>各科目の評価基準はシラバスに記載のとおり。</p>	
	(A2)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際比較文化論 	<p>期末試験を90%、レポートを10%で評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・技術者の倫理 	<p>原則として期末試験の成績で評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・日本語表現法 	<p>小論文4回平均(80%)、小論文準備シート(10%)、確認テスト(10%)で総合評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・科学英語表現法 	<p>中間試験及び期末試験の平均を80%、小テスト(10%)、学習シート(10%)で評価し、60点以上を合格とする。</p>	
	B	(B1)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合実験 <p>実験内容の理解度、実験態度、レポート及び成果発表の状況などの項目により、各複合技術の特徴に応じて総合的に評価し60点以上を合格とする。</p>	
(B2)		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究 <p>卒業研究の評価は、卒業論文、研究態度、中間発表、最終発表等の項目に対して、各複合分野で定めた重み付けに基づき、指導教員および他の教員による評価を総合して評価する。</p>		
C	(C1)	<ul style="list-style-type: none"> ・各複合技術で定めた科目 ・総合科目 (対象科目については別表に記載) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各複合技術で定めた科目(専門工学を構成している各系から最低1科目、合計10科目以上)を修得すること。 ・総合科目(2科目以上)を修得すること。 <p>各科目の評価基準はシラバスに記載のとおり。</p>	<p>左記すべてを満足し、かつ下記の条件を満たすことをもって合格とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学協会での発表
		<ul style="list-style-type: none"> ・総合演習 	<p>担当教員、演習状況、報告書、製品評価、発表評価などの項目により各複合技術の特徴に応じて総合的に評価し、60点以上を合格とする。</p>	
	(C2)	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ 	<p>引受先からの評価を1/3、担当教員5名による報告書および日誌の評価2/3を総合して評価し、60点以上を合格とする。</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・特別研究 	<p>特別研究発表会において発表したものに対し、指導教員による評価60%、2名の教員による特別研究論文評価20%、発表会に出席した教員によるプレゼンテーション評価20%を総合して評価し、60点以上を合格とする。</p>	